

せせらぎ



平成30年11月16日発行 No.7

今年、5年生の算数はTT（チーム・ティーチング）による指導を行っています。TTによる指導は、複数の教師が協力して授業を行うことで、一人一人の児童をより細かく指導することができます。今回は、2人の教師が協力し個に応じた指導を行い、台形の面積の求め方を考えさせることができ、児童からたくさんの考え方が出てきました。西部教育事務所や甘楽町教育委員会の指導主事の先生方にも授業を参観していただき、ご指導いただきました。ありがとうございました。

経営訪問代表授業 11/14（水）
5年算数「面積の求め方を考えよう」
指導者

ねらい「台形の面積の求め方について、既習の正方形や長方形・平行四辺形・三角形の面積の求め方をもとにして考えればよいことに気付くことができるようにする。」

つかむ

1. 「めあて」をもとう
2. 「見通し」をもとう

追究する・深める

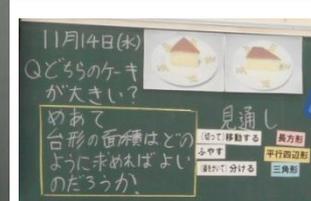
3. 自分で解いてみよう
4. ともだちと相談しよう
5. みんなで話し合おう

まとめる

6. 「まとめ」をしよう
7. 問題を解いてみよう
8. 「ふりかえり」をしよう



2つのケーキ(三角形と台形)、どちらが大きいかな？ケーキ？子供たちは、興味津々の様子です。

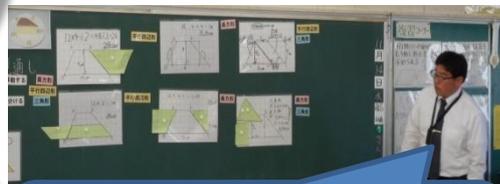


今までに習ったことを復習し、今日の台形の面積の求め方の見通しをもちました。

「わたしは、台形を2つにつけて、平行四辺形にしました。」



「わたしは、台形を三角形と平行四辺形に分けて考えて、習った形にしました。」



いろいろな考え方が出されました。どんな形にすれば台形の面積が求められるのか、みんなで考えました。



最後に、振り返りを発表しました。「…他の人のやり方でもやってみたいです。」

これまでに習った形にすれば、面積を求めることができるといふことに気づき、台形の面積を求めることができました。

授業研究会では、「いろいろな求め方を考えたり、自分の考えを伝えたり、どの児童も主体的に取り組んでいた。」という意見が出されました。

